



安全で美しい海を、東北から世界へ
Safer, More Beautiful Seas – From Tohoku to the World.

BLUE FLAG

東北シンポジウム

東北の海から始まる、
サステナブルな地域づくり in 南三陸町

お申し込み



2026 10.16 開場 12:30
13:00-17:00

会場 南三陸町スポーツ交流村(ベイサイドアリーナ)

定員 300名

対象者 ブルーフラッグ取得自治体の住民、ブルーフラッグ関係者、研究者、
学生、海や環境・観光・地域づくりに関心のある方

参加料 無料

What is BLUE FLAG?
ブルーフラッグとは？



国際 NGO FEE（国際環境教育基金）が運営する、世界で最も歴史のある国際環境認証制度です。水質、環境教育、環境マネジメント、安全性とサービスなどの基準を満たしたビーチやマリナー、観光船舶に認証が与えられます。

世界の最新動向から、東北の未来を考える1日

基調講演

ブルーフラッグは
地域をどう変えるのか
～世界各国の取組から

事例発表

東北3地域の首長による
ブルーフラッグの成果と
今後の展望

活動発表

南三陸の豊かな生態系、
震災後の海を
活かした地域づくり

パネルディスカッション

ブルーフラッグでつながる
東北の海・人・未来

アライアンス宣言

東北5地域が連携し、
持続可能な海の未来への
決意を宣言

ビデオメッセージ



FEE International
Blue Flag Director
Johann Durand 氏

基調講演



文教大学国際学部 教授
海津 ゆりえ氏

事例発表



宮城県南三陸町長
千葉 啓



岩手県陸前高田市市長
佐々木 拓氏



岩手県大槌町長
平野 公三氏

主催 南三陸町／一般財団法人自治総合センター

PROGRAM

プログラム

13:00

開会

開会挨拶

・千葉 啓 (南三陸町長)

来賓挨拶／祝電披露

13:10

ブルーフラッグ認証機関挨拶

ブルーフラッグの意義と可能性～国内外の最新動向を踏まえて～

・Johann Durand 氏 (FEE International Blue Flag Director) ビデオメッセージ

・高山 傑氏 (一般社団法人JARTA 代表理事)

13:25

第1部 基調講演

ブルーフラッグは地域をどう変えるのか～世界各国の取組から～

・海津 ゆりえ氏 (文教大学国際学部 教授)

13:50

第2部 事例発表

① 南三陸町のブルーフラッグの成果と今後の展望

・千葉 啓 (南三陸町長)

② 陸前高田市のブルーフラッグの成果と今後の展望

・佐々木 拓氏 (陸前高田市市長)

③ 大槌町のブルーフラッグの成果と今後の展望

・平野 公三氏 (大槌町長)

14:45

第3部 活動発表

① サンオーレそではまの自然と生態系サービス

・南三陸町自然環境活用センター

② 震災を越えて、海とともに ～南三陸における海資源活用の歩み～

・一般社団法人南三陸町観光協会

15:15

休憩

15:30

第4部 パネルディスカッション

ブルーフラッグでつながる東北の海・人・未来

コーディネーター

・片山 清宏氏 (一般社団法人日本ブルーフラッグ協会 代表理事)

パネリスト

・田中 倫英氏 (観光庁 観光地域振興部 観光地域振興課長)

・石井 満氏 (大槌町 産業振興課 主幹兼課長補佐)

・菅野 睦子氏 (ライフセーバー・陸前高田市観光物産協会)

・岩城 一美氏 (車椅子ユーザー・東北運輸局 バリアフリープロモーター)

・小野寺 洋明 (南三陸町 商工観光課長)

16:25

東北BLUE FLAGアライアンス宣言

～安全で美しい海を、東北から世界へ～

・千葉 啓 (南三陸町長)

・佐々木 拓氏 (陸前高田市市長)

・平野 公三氏 (大槌町長)

・村上 敬士氏 (一般社団法人気仙沼市観光協会 大島支部長)

・我妻 典夫氏 (一般社団法人七ヶ浜町観光協会会長)

16:50

閉会

閉会挨拶

・男澤 知樹 (南三陸町 副町長)

ABOUT シンポジウム概要

BLUE FLAG 東北シンポジウム in 南三陸町
～東北の海から始まる、サステナブルな地域づくり～

本シンポジウムは、海の国際環境認証「ブルーフラッグ」をテーマに、東北の海を活かした持続可能な地域づくりを考えるイベントです。

ブルーフラッグは、世界53か国・5,274か所で認証され、国内12か所の認証海水浴場のうち5か所が東北地方にあります。東北の美しい海を未来へつなぐため、地域や世代を越えて南三陸町に集い、海の魅力と可能性を再発見し、これからの地域づくりを共に考えましょう！



日時

2026年10月16日(金)
13:00～17:00

会場

南三陸町スポーツ交流村(バイサイドアリーナ)
宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田56

定員

300名

参加費

無料

申込方法

申し込みフォームより
お申し込みください



同時開催

ブルーフラッグ成果展示ブース

シンポジウム会場内に成果展示ブースを設置し、ブルーフラッグ認証地域のブルーフラッグ活動や観光振興に関する取組内容の紹介や企業展示を行います。

2日目 10/17(土) | エクスカーション

東北の海と地域の魅力を、現地で体感しよう！
シンポジウム翌日は、実際に地域を巡りながら、豊かな自然や海とともに歩んできた地域の魅力に触れるエクスカーションを開催します。

Aコース | 南三陸町を巡るコース

南三陸の海・自然・地域の魅力をめぐります。

Bコース | 陸前高田市を巡るコース

陸前高田の海とまちの歩み、地域の魅力をめぐります。

シンポジウムとあわせて、東北の海を「見て・感じて・楽しむ」一日を、ぜひお過ごしください。
各コースの行程・参加費・定員等の詳細は、申込フォームをご確認ください。

※プログラム・登壇者は変更になる場合があります

・シンポジウムに関するお問い合わせ

南三陸町 商工観光課 TEL 0226-46-1385 FAX 0226-46-5348
E-mail kankou@town.minamisanriku.miyagi.jp

・参加申込に関するお問い合わせ

株式会社JTB 仙台支店 TEL 022-263-6712